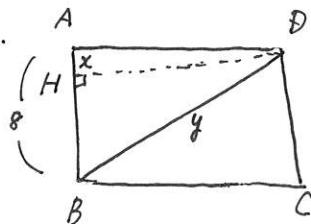


2014年 経済学部1部 第3問



- 3 対角線が AC , BD である平行四辺形 $ABCD$ の面積は $8\sqrt{15}$ であり、三角形 ABD は鋭角三角形である。このとき、頂点 D から辺 AB に下ろした垂線を DH とし、 $AB = 8$, $AH = x$, $BD = y$ とする。ただし、 $x > 0$, $y > 0$ とする。

- (1) $1 \leq x \leq 7$ のとき、 y の値の範囲を求めよ。
- (2) $x = 1$ のとき、三角形 ABD の内接円の面積 S の値を求めよ。
- (3) 三角形 ABD の内接円と三角形 BCD の内接円が接するとき、 x の値を求めよ。
- (1) $\triangle ABD = \frac{1}{2} \cdot 8 \cdot DH = 4\sqrt{15}$ より $DH = \sqrt{15}$
- $$\therefore y^2 = (8-x)^2 + 15$$
- 軸由は $x=8$
- $$= (x-8)^2 + 15 \quad \therefore y^2 \text{ は } x=1 \text{ のとき最大値 } 64$$
- $x=7 \text{ のとき最小値 } 16 \text{ となる。}$
- $$\therefore y > 0 \text{ なので, } 4 \leq y \leq 8$$

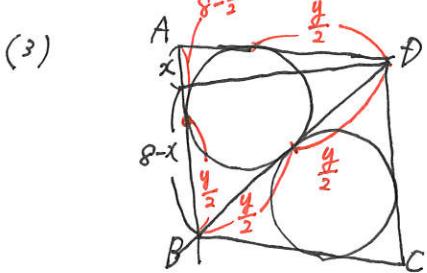


(2) 内接円の半径を r とおくと、 $AD^2 = 1^2 + 15 = 16 \quad \therefore AD = 4$ より。

$$\text{ここで } y^2 = 15 + 7^2 = 64 \quad \therefore y = 8$$

$$\therefore \triangle ABD = \frac{1}{2}r(4+8+8) = 4\sqrt{15} \quad \therefore r = \frac{2\sqrt{15}}{5}$$

$$\therefore S = \pi \cdot \left(\frac{2\sqrt{15}}{5}\right)^2 = \frac{12}{5}\pi$$



$$AD = \sqrt{x^2 + 15}$$

$$\therefore \sqrt{x^2 + 15} = 8$$

$$\therefore x = 7$$